



右？左？

<セット内容>

年齢：6才から
人数：2～8人
時間：約10分



指示カード43枚



警官カード7枚

※ゲームの目的※

ん？困ったな、道に迷ってしまった。でも大丈夫！7人のおまわりさんがカードに描かれた目的地まで案内してくれます。次は右かな？左かな？いち早く目的地にたどり着ければカードがもらえ、いち早く6枚、集めたプレイヤーの勝ち！

※ゲームの準備※

警官カード7枚をテーブルの上に輪になるように並べます。（警官の足が中央を向くように並べてください。）43枚の指示カードをよく混ぜ、裏向きに輪の中央に置いたら準備完了！



※重要※

警官の向きによって右と左が変わるので要注意！



※遊び方※

いちばん年齢の高いプレイヤーからスタートします。山のいちばん上のカードをめくり、山の上に置きます。そしてみんなでいっせいに目的地を探します。指示カードに描かれた絵と同じ絵が描かれた警官の場所がスタート位置です。そこからカードに描かれた3つの指示に従って、左に3つ、右に2つ、最後に左に1つというふうに最終の目的地を探します。

例：

図では指示カードに「3Links・1Rechts・4Links」と書かれています。スターと位置は「家」が描いている警官、そこからスタートして、まず1つ目の指示「左に3つ」そして2つ目「右に1つ」最後に「左に4つ」（この警官は後ろを向いているので左右が逆になります。）



いち早く見つけたプレイヤーはご褒美にその指示カードがもらえます。

※間違った場合※

このプレイヤーはお手つきとしてカードを1枚失います。カードは脇によけておきます。（まだ1枚も持っていないときはお手つきは無しです。）

※同時だった場合※

同時だったプレイヤー同士だけで次の指示カードをめくり勝負します。

このようにしてゲームを進めていきます。

※ゲーム終了※

いち早く6枚、カードを集めたプレイヤーの勝ちです！（もちろん条件を変えて遊んでもかまいません。）

※初心者の為に※

い小さいお子さまには少し難しいので、初めは1つの指示だけで遊ぶことをおすすめします。だんだんと慣れてきたら、2つ目、3つ目と指示を加えていくと親しみやすいでしょう。

